

富山県の雇用失業情勢等について（令和6年3月）

区分		令和6年3月	先月 (令和6年2月)	前年同月 (令和5年3月)
有効求人倍率	本県	1.44倍(全国第9位)	1.41倍(10位)	1.52倍(9位)
	全国	1.28倍	1.26倍	1.32倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.42倍(全国第2位)	1.43倍(3位)	1.38倍(4位)
	全国	1.01倍	1.04倍	1.02倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和5年10~12月 1.6%(全国第6位)	—	令和4年10~12月 1.4%(2位)
	全国	2.4%	—	2.4%

1 有効求人倍率：1.44倍（全国9位）

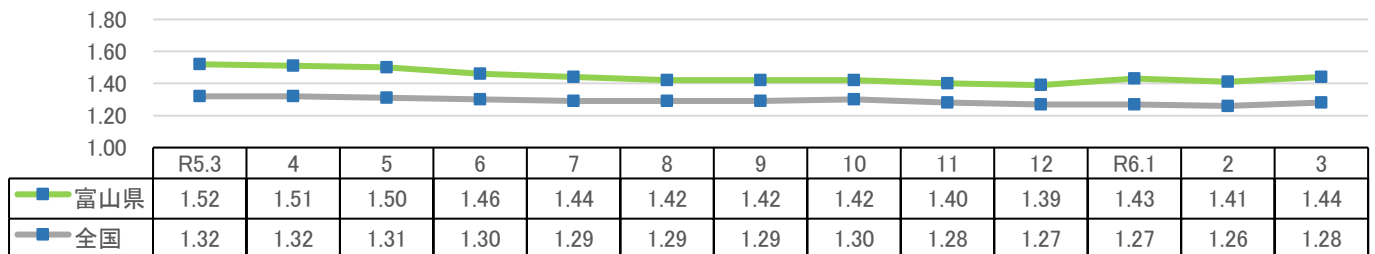
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きに足踏み感があり、改善の動きにやや弱さがみられる。物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（9ヶ月連続据え置き）

（参考）全国 1.28倍、石川 1.44倍、福井 1.80倍

正社員有効求人倍率：1.42倍（全国第2位）

（参考）全国 1.01倍、石川 1.16倍、福井 1.60倍

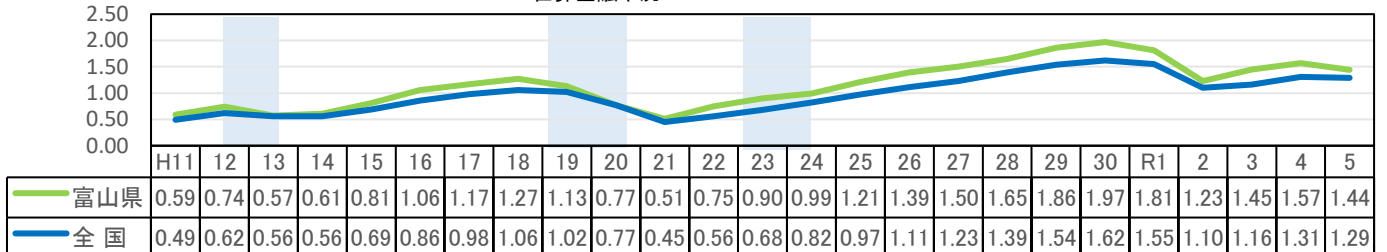
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和5年10~12月）：1.6%（全国6位）

（参考）全国 2.4%、石川 1.8%、福井 1.5%